

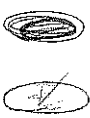
TOEIC®	講義録	科目	講座 説明会	コース	回数	/
--------	-----	----	-----------	-----	----	---

配布物	★テキスト・レジュメ：あり（	）なし	◇配布物なし	講師	宮川	先生
	★補助プリント	：あり（	ページ数 p) なし			

テキスト ページ	黒板内容
P52	495 (45mins) Listening Part I 写 10 II 応 30 III 会 30 IV 説 30 100 990 (75mins) Reading Part V 短穴 40 VI 長穴 12 VII 説解 48 495 - 知識 (文法・語彙・戦略) - スピード (コンテラ読み、スキミング・スキニング) - 相手の立場に立つ力
P47	Kind person 形容詞 + 名詞 副詞 + 動詞 形容詞 Part 5 - 選択肢 → 文法のターミナル (品詞) () 前後、全体 Run fast speak fluently

TOEIC®	講義録	科目	講座 説明会	コース		回数	/
--------	-----	----	-----------	-----	--	----	---

配布物	★テキスト・レジュメ：あり () なし ★補助プリント：あり (ページ数 p) なし	講師	宮川 先生
-----	--	----	-------

テキスト ページ	黒板 内 容
P96	本文のキーフレーズ" ↓ ・設問 (コンテンツ読み) 大意・具体・推測、 <u>NOT</u> ・同義語 消去法
P26 練習 問題	burden 

✧5.4 攻略4 確認問題✧ (解答 P.139)

----- にあてはまるものを(A)～(D)から選びましょう。

1. Individuals can help reduce pollution by ----- riding to work instead of driving.
(A) occasion
(B) occasions
(C) occasional
(D) occasionally

2. Promoting the social ----- of smoking was also an important objective for the tobacco industry.
(A) accept
(B) acceptable
(C) acceptability
(D) acceptably

3. Cats are very ----- animals, and even a minor change to their lives can upset their emotional balance.
(A) sense
(B) sensitivity
(C) sensitive
(D) sensitively

5.4 攻略4 品詞を特定しよう

品詞を問う問題は、どの品詞が何と一緒に使われるかがわかっていれば簡単に処理できる問題です。言い換えれば、どの品詞が何と一緒に使われるかがわかっていなければ、いくら時間をかけて考えても正解できません。まずは、様々な単語の「語尾を見て品詞を特定する練習」から始めましょう。ここでは「語尾」と「品詞」を関連づけることが目的なのでそれぞれの単語の意味は記していません。

品詞	語尾	例
名詞	-tion	appreciation, competition, pronunciation, attention
	-sion	permission, expansion, conclusion, omission, emission
	-ce	abundance, commerce, evidence, confidence
	-cy	pharmacy, efficacy, expectancy, emergency, consultancy
	-ment	agreement, equipment, establishment, treatment
	-ry(ries)	injury, secretary, industry, inquiry, jury
	-ty(ties)	commodity, possibility, unity, equality, conformity
	-al	arrival, approval, disposal, individual, denial, renewal, survival
	-ness	awareness, eagerness, drowsiness, willingness
	-t	applicant, accountant, infant, economist, recipient, president
	-ive	representative, executive, detective
	-sm	enthusiasm, vandalism, criticism, socialism
	-ing	understanding, funding, opening, warning
	-er (or)	creditor, contributor, owner, donor, rider, diner, danger
動詞	-fy	intensify, identify, satisfy, justify, qualify
	-ize	organize, democratize, nationalize, socialize
	-ate	operate, elaborate, state, estimate, escalate
	-ve	move, improve, arrive, contrive, approve
	-en	lengthen, threaten, widen, deepen, enlighten
	-e	imagine, merge, require, subscribe, arrange, resume
	-y	enjoy, vary, deny, bury, convey, rely, pay
形容詞	-ble	able, available, compatible, favorable, fashionable, visible
	-ive	responsive, active, inventive, imaginative, repetitive
	-nt	recent, significant, present, abundant, evident, resistant
	-al	general, legal, central, influential, liberal, confidential
	-ous	dangerous, obvious, various, hazardous, gorgeous
	-ic	realistic, specific, optimistic, drastic, toxic, dynamic
	-ful	respectful, doubtful, regretful, plentiful, resourceful
	-le+ss	useless, careless, aimless, borderless, hopeless, selfless
	-ate	delicate, legitimate, innate, immediate, fortunate, moderate
	-ing	intriguing, lingering, growing, caring, outstanding, lasting
	-ed	endangered, heated, chilled, detailed, sophisticated, affected
	-y	tiny, noisy, glossy, scary, fancy, sticky, lengthy, windy, stormy
副詞	ly	currently, fortunately, especially, generally, formerly, occasionally
複数の品詞を兼ねているもの(多数)		approach, chair, correct, early, executive, head, help, individual, interest, lower, raise, right, suspect, value, voice, water

PART 7 読解問題 攻略法

7.1 攻略1 どういう問題かを把握しよう

カード、手紙、申込用紙、通知、広告、社内メモなど英文の読み物があり、そこから判断できる質問が2~5個ずつ出されます。前半は1つの読み物から、後半は2つの読み物から出題され、それぞれシングル・パッセージ、ダブル・パッセージと呼ばれています。それぞれの質問文に対して(A)(B)(C)(D)の4つの選択肢から正解記号を選びマークシートに記入します。問題はNo.153からNo.200までの合計48題です。

7.2 攻略2 PART 7に必要な能力を知ろう

PART 7に必要な3大要素は「探す」「拾う」「言い換え表現を理解する」能力です。語彙が足りなすぎると、探しているものを素早く拾うことも、言い換え表現に気づくこともできません。そのため一定以上の語彙は身につけておく必要があります。一方、PART 5やPART 6に比べると、文法がやや曖昧でも正解につながることができます。問題の難易度は様々なので、順番通りに全てをこなそうとせず、できる問題だけをやりながら進めていくことで得点を重ねられます。

7.3 攻略3 解答の手順を知ろう

一般的な解答の手順は次の通りです。

1. パッセージの上の refer to the following のあとの語句を見て、パッセージの種類を把握する。
2. 記事のタイトルや、太字でセンタリングになっている部分があれば、目を通す。
3. 質問文の数とそれぞれの問題の探しやすさを確認する。
4. 目標スコア、英語力、残り時間と相談し、やる問題とやらない問題とを決める。
5. それぞれの質問に解答するために見るべき位置を探し、できたものからマークシートに記入する。

シングル・パッセージは読むパッセージが1つ、ダブル・パッセージは読むパッセージが2つですが、探す範囲が狭いか広いかだけの違いです。解答の手順は同じです。

7.4 攻略4 質問文ごとの難易度を知ろう

PART 7 は「読解問題」と呼ばれていますが、読解力ではなく、情報処理能力を測る問題です。「聞かれたことだけにいち早く答えられる」「見るべき部分を見て、拾うべき情報を間違いなく拾う」「多少の言い換え表現は柔軟に受け入れる」「少ない情報から出来るだけ多くの情報を汲み取る」能力が求められています。

そのため、PART 7 の難易度を決める基準は、「探しやすさ（該当箇所の拾いやすさ）」にあります。質問文の中に Richard Morris のような固有名詞や、Tuesday、August など、大文字で始まる単語があり、事実上それらを拾うことを要求されている問題は、traffic accident や financial report のように全てが小文字で綴られている語句よりも拾いやすいこととは言ってもありません。

後半のダブル・パッセージ問題の中に、本文中の単語の同義語を選ぶ問題があります。この問題は、質問文の中に paragraph, line という文字があり、あらかじめ見るべき段落と行が示されているため、「該当箇所の拾いやすさ」という点では、本来難易度が低い問題です。但し、受験時に語彙が足りず、該当箇所を見ても同義語が選べない場合は例外です。

時間がかかる問題は、質問文に NOT が入っている問題です。NOT 以外のものを1つ選ぶということは、残りの3つが文中にあることを確認し、覚えておく必要があります。比較的広範囲を読まないと解答できません。

同様に、時間がかかる問題の中に、質問文に about が入っている問題があります。about の後に書かれた語がたった1つしか出てこないようなものなら、場所を特定し、すぐに処理できますが、about の後に書かれた語が全体のテーマや読み物の中心的な存在であるときは、最も広い範囲を読む必要があります。

600点レベルを目指す場合は、途中の難しい問題は後回しにし、後半にある問題の中で難易度の低いものを確実に拾うようにしましょう。

7.5 攻略5 残り時間を意識しよう

600点以上のスコアを目指す受験者は、問題の難易度をふまえ、常に持ち時間を意識し、初めから全問正解を目指さない進め方こそが功を奏します。難易度の把握が十分でないと、思わぬところで時間がかかり、問題数を多く残したまま残り時間がなくなります。後半、あせることにより、判断力もにぶります。TOEIC は間違えたところを減点するバッドマーク方式ではありませんが、時間さえあればできる問題をいい加減にマークして加点できないのは、もったいないことです。時間がかかる可能性のある問題は、最初から手を出さず、早めに200番まで進め、時間が余ったら戻ってやるようにしましょう。

◆7.8 攻略8 確認問題2◆ (解答 P.154)

タイトル

Plans Approved for Local Commerce Center

質問文

175. What is the article mainly about?

選択肢

- (A) The challenge of an emergency situation
- (B) The construction of a local day-care center
- (C) The introduction of a community leader
- (D) The development of a regional business facility

タイトルをしっかり見てみましょう。Local Commerce Center に対しての plan が approved されたという記事です。こちらを選択肢を見て「細かい」と感じたり、「タイトルには出てきていない」と感じたら、不正解選択肢です。内容を変えず、同義語で言い換えられていたら、ほぼ間違いなく正解です。

7.9 攻略9 パラグラフ構成を知ろう

質問に答えるためには答えが書かれている場所を特定することが重要です。次の質問文に関する情報は、本文中のどこに書かれているのでしょうか。

Question) What benefit is NOT mentioned in the advertisement?

- (A) A free journey
- (B) Veteran's benefits
- (C) Advancement opportunities
- (D) On the job training

Are you a curious voyager? If so, plan to visit the Captain Cruises Job Fair on Friday, August 3 from 9 a.m. to 4 p.m. or Saturday, August 4 from 5 p.m. to 9 p.m. We are looking for food servers and maintenance staff to work aboard our many vessels. A free journey is just the beginning when you work for Captain Cruises.

We offer paid training, generous benefits, and a chance for promotion. Applicants are required to have at least two years of experience as a food server or a maintenance worker plus good communication skills. Selected applicants will be called back for a second interview by Tuesday, August 14.

For advance registration, please visit our website at www.captaincruises.com by Tuesday, July 31.

質問文中にある *benefit* という単語には、「利点」「手当」の意味があります。一行目に *Job Fair* とあるので、この *advertisement* は *Job Fair* (求人説明会) の広告だと思われます。求人に関するパッセージで *benefit* と言えば、企業側が従業員に与えてくれる手当等のことです。それぞれのパラグラフの書き出しの文字を見てみましょう。

1パラグラフ目: *Are you ... ?* 「あなたは ... ですか?」という広告特有の出だし。

2パラグラフ目: *We offer ...* オファーしているものを記載している。

3パラグラフ目: *For advance registration,* 事前登録の手続きについて。

ここがポイント

英語のパラグラフは、それぞれが 1 つのユニットになっていて、そこを読めば関連した情報が拾えるようになっています。そう考えると、*benefit* が書かれているパラグラフは *We offer ...* で始まる第 2 パラグラフです。質問文には NOT が入っているので、このパラグラフに 3 つのことが書かれていれば、読んだ覚えのないものを正解とします。

早速、第 2 パラグラフから 3 つのことを拾いましょう。

We offer paid training, generous benefits, and a chance for promotion.

このセンテンスだけで *paid training, generous benefits, a chance for promotion* と、3 つありました。選択肢にこの 3 つに相当するものがあれば簡単です。

ところが、選択肢には *paid training* に相当する *On the job training* と *a chance for promotion* に相当する *Advancement opportunities* しかありません。

ここまででは 2 つの不正解しか見つかっていません。そのため、正解がわかりません。

次に「どこをを見るか?」が重要です。

そのまま、続く文を見てみましょう。Applicants are required to have... となっています。つまり、応募者に必要な「条件」(= *requirements*) の話に移ってしまいました。話が変わった後に、会社側が *offer* するものを、再度話すことはありません。このパラグラフの中で *offer* するものの話は最初の一文で終わったと判断することが重要です。

3.7 攻略7 自分のペースで解答しよう

英語の質問文を読み、比較的分量の多い口語を聞く PART 3 は、TOEIC 全体の中で最も難しいとされています。

一つの会話にはセリフが3~4個あり、質問文は会話が終わって初めて読み上げられますが、先読みをしている受験者は、ナレーターが質問文を読むタイミング通りにマークシートを記入する必要はありません。会話を最後まで聞かないと出せない答えもありますが、2人の会話が半分も終わらないうちに、2つないし3つ全ての質問文の答えが出せる場合もあります。このため会話を聞きながら、答えがわかったらすぐにマークするようにしましょう。全ての発言を拾おうと努め、「一問も落とすまい」と身構えすぎると、直後に続く PART 4 や、後半に控える Reading Section100 題をやる最中に集中力が続きません。

ここがポイント

答えの手がかりとなる部分が過ぎ去ってしまったと感じた場合、その先を聞いても情報は拾えません。あせらず、どこか適当な記号をマークし、次の質問文3つを先読みしてください。1問、2問落としても大きくスコア・ダウンすることはありません。その会話とは相性が悪かったと割り切ることが入事です。次の会話ではできるだけ3つとも拾えるように質問文の先読みをし、次に備えましょう！

◆PART3 練習問題◆

あらかじめ質問文を先読みし、会話を聞き、それぞれふさわしい選択肢を選びましょう。

(解答 P.137~146)

 CDトラック 26

- What does the man tell the woman to do?
 - Turn professional
 - Try cooking for an event
 - Save time and energy
 - Eat out with him
- What is the woman against?
 - Asking a food service
 - Starting a catering service
 - Hiring a receptionist
 - Trusting unprofessional chefs
- What annoyed the woman?
 - The man's suggestion
 - The man's cooking
 - The man's pride
 - The man's ignorance

◆PART3 練習問題◆

Questions 1 to 3 refer to the following conversation.

(M-Au) Why don't we get a catering service for the reception?

(W-Br) Sorry, did you say that we should get a food service?

(M-Au) Yes, that's what I think we should do.

(W-Br) You mean that we should give up cooking ourselves for such a special occasion?

(M-Au) That's not exactly what I mean. Why are you so upset? Do you want to cook? It's a burden for us! What's bad about turning to a professional?

(W-Br) Nothing, but I used to be a professional chef. I'm still proud of my cooking.

(男性) 歓迎会にケータリング・サービスを頼むのはどうかな?

(女性) 待って。今、食べ物をよそに頼むって言った?

(男性) そうだよ。そうすべきだと思うんだけど。

(女性) こんな特別なイベントに、自分達で料理するのをやめようってこと?

(男性) そう言っているわけじゃないけどさ。なぜそんなに怒ってるの? 料理したいの? 大変じゃない。プロに頼むののどこが悪いの?

(女性) 悪くなんかないわ。でもね、私は昔プロのシェフだったのよ。自分の料理には今でも誇りを持っているの。

1. What does the man tell the woman to do? (男性は女性に何をするように言っていますか)

(C) Save time and energy (時間とエネルギーを節約すること)

2. What is the woman against? (女性が反対していることは何ですか)

(A) Asking a food service (食べ物を外部に委託すること)

3. What annoyed the woman? (何が女性を不快にさせましたか)

(A) The man's suggestion (男性の提案)